

学園だより



新年のご挨拶



富山市医師会看護専門学校

副校長 河西 恵子

新春のお喜び申し上げます。

平素は、本校の運営にご支援ご協力いただき、深く感謝申し上げます。

令和5年度は新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行となり、活発な活動が始まっています。学校も学生間の交流と笑顔が戻ってきました。実習では、まだ予断を許しませんが、臨地での学びができることは嬉しいことです。しかし、コロナ禍での様々な経験は、教育環境を大きく改革させ、柔軟な創造力をもってチャレンジする機会となりました。ここ数年、受験生の減少傾向があり、学生募集に力を入れ活動することは必要不可欠なことでした。本校の認知度を上げるため、Instagramの開設、オープンキャンパス・ナイトキャンパス開催の増加、メディアを使った学校紹介と学生募集、学校の看板を新設、校長・担当理事と教員で医療機関訪問や電話によるお願い、砺波准看護学院での学校紹介・出前講座を行いました。

また、令和6年度より准看護学科では、医療機関からの推薦入学試験制度の導入、看護学科では、砺波准看護学院学校長推薦入学試験枠を設けました。さらに一般入学試験を12月スタートとして前期・中期・後期を設け実施いたします。

令和5年度の看護学科入学生より看護師教育課程カリキュラム改正がされました。文章能力、コミュニケーション能力向上のため、基礎分野に「言語と表現」「臨床コミュニケーション」を、そして多様な生活スタイルや文化

などを理解するために「自然科学」「文化人類学」という科目を新設しました。専門分野においては、様々な健康状態、発達段階にある人々とその家族を対象と捉え、暮らしを理解するとともに、「在宅看護論」を「地域・在宅看護論」へと変更し、履修単位を3単位から5単位へと実習内容も充実させました。今後は達成状況をみながら教育評価方法の検討を考えていきたいと思えます。

准看護学科も、令和4年度からカリキュラムの改正が進行中です。両学科ともにその内容を実践、評価しながら進めていこうと思えます。

看護は、どのような場所にあっても対象となる人々がもつ力を最大限に生かしながら、その人の生活のあり方を最良の状態に置くこと、命を守り、尊重して日々の生活を健康かつ安楽に整えることです。対象との関わりを通して、自らを成長させることのできる素晴らしい仕事です。学生一人ひとりの可能性を大切に、知性と感性が育まれ、生涯にわたって看護への関心を持ち続け、「学校に来て学んでよかった」と実感してもらえよう、大切に支援します。

いつもあたたかい声援をありがとうございます。本年も一生懸命、励んでまいります。変わらぬご支援、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

准看護学科1年生は基礎看護実習Ⅰ・Ⅱが終わり、基礎看護実習Ⅲが中盤を迎えています。実習を通して尊重したコミュニケーションとは何かを考えながら実施したり、援助を行いながら観察することの難しさを実感したりと多くの学びがあったようです。1年生は初めての実習のため、学生としての立ち振る舞いから記録の書き方、患者・指導者との関わりまで、全てのことに不安や緊張でいっぱいですが、日々試行錯誤しながら実習に臨んでいました。学生は、患者からの感謝の言葉や笑顔、手を握ってくれ

るなどの行動で嬉しさや喜びを感じており、患者と真摯に向き合うことで得られる看護の楽しさや魅力を感じつつ、向き合うことの重要性を学んでいるようです。学生の記録から実習での率直な気持ちや学びを一部ご紹介いたします。

- ・あらかじめ患者の疾患や基本情報を知り、それから患者に接するが、相手にとっても自分は初対面であり、相手がどのような性格なのか、どんな話を通してその人を知ることが出来るのか、話し出しをどうすればよいのかとても悩み不安だった。
- ・コミュニケーションをとる際に一番困難に感じた患者は、挨拶したり少し身体に触れたりするだけで大声をだされる方だった。痛いのか、恐怖を感じているのか、あるいは楽しく思っているのか私には理解できなかった。しかし、理解できないで終わっては看護をしているといえないだろう。時間を空けてからもう一度コミュニケーションをとってみたい、他の看護師に相談してみたり、その患者についてもっと知ることが必要であると思った。
- ・健康な人なら簡単にできることも患者は自分のことは自分でしたいののでできない。そういう思いを汲み、変だな、なんだろうと観察していくことが看護の視点の気付きにつながっていくのではないかと思った。

看護学科3年生は11月6日(月)、「健康運動学」講義の一環として富山県総合体育センターにてビーチボールバレーでさわやかな汗を流してきました。

試合は1チーム4人の総当たり形式で行われました。20～50代までの学生たちですが、日頃から運動に親しんでいる学生もおり、年齢関係なく白熱したプレーが展開されました。3年生は看護師国家試験合格に向けて本格

的に受験勉強を始めており、机に向かっている時間が増えてきています。ビーチボールバレーを行うことで全身運動になり、凝り固まった筋肉をほぐし気分転換・ストレス発散になったと思います。また翌日、筋肉痛を訴える学生が一部いましたが、実技から運動が健康に与える影響を学ぶことができました。



《学校行事》

1 / 4 (木) 始講

1 / 14 (日) 一般 (中期) 入学試験

1 / 16 (火) 一般 (中期) 入学試験合格発表

1 / 22 (月) ~ 29 (月) 一般 (後期) 入学試験願書受付

2 / 11 (日) ㊦第113回看護師国家試験 (合格発表3月22日14時)

2 / 14 (水) ㊦令和6年富山県准看護師試験 (合格発表3月14日10時)

2 / 18 (日) 一般 (後期) 入学試験

2 / 20 (火) 一般 (後期) 入学試験合格発表